

# 聴覚障害者へのサービス

～ ろう者の理解を深めよう ～

枚方市立中央図書館  
障害者・高齢者サービス

山元 亮

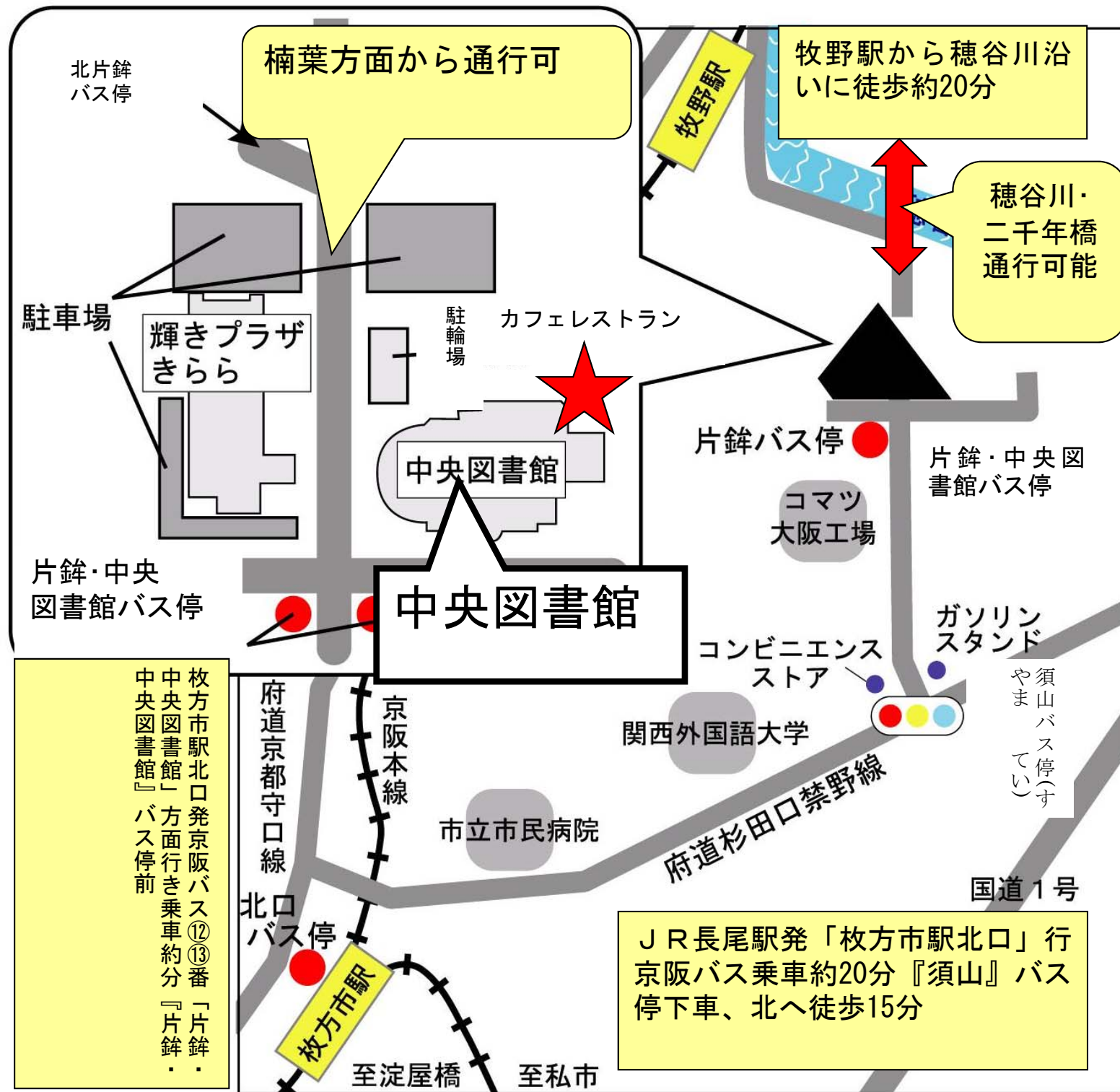
2016年12月14日

枚方市立中央図書館  
平成17(2005)年4月  
オープン

6階	選書担当事務室	市内全図書館の資料収集を統括
5階	多目的室	イベント等を開催
	参考資料室	資料を使った調査相談 枚方市関係図書も充実
	障害者・高齢者 サービスフロア	録音点字資料等により 読書支援
	市史資料室	枚方市史資料の調査保存
4階	一般フロア	約24万5千冊を開架 ティーンズコーナー
3階	新聞・雑誌・マンガ	新聞26紙 雑誌約300誌 マンガ約2万冊
	AV・ITコーナー	CD・ビデオ・DVD インターネット端末 商用データベース
2階	こどものフロア	えほん・かみしばい おはなし・ちしき ティーンズコーナー
1階	軽読書コーナー (北出口右側)	飲食もOKのゆったり くつろげる読書空間
	事務室	分室や自動車文庫を 統括
地階	自動車文庫基地	自動車文庫の拠点 及び他の図書館との 連絡機能

※  部分が皆さんに直接ご利用いただける部分です。





# 1. 聴覚障害とは？

- ◎聞こえの不自由な人を聴覚障害者と言うが、聴覚障害の原因や種類、聞こえの程度が様々なため、聴覚障害者を分類し定義することは非常に難しい。
- ◎聴覚障害者は、「ろう（あ）者」、「難聴者」、「中途失聴者」に分かれるが、その人がどれに当たるかは、その人自身がどう思っているかというアイデンティティの問題でもある。



<b>ろう（あ）者</b>	<b>音声言語を習得する前に失聴した人で、そのため、手話を第一言語としている人がほとんど。</b>
<b>難聴者</b>	<b>聞こえにくいけれど、まだ聴力が残っている人。 補聴器を使って会話ができる人から、わずかな音しか入らない難聴者まで様々。</b>
<b>中途失聴者</b>	<b>音声言語を獲得した後に聞こえなくなった人で、まったく聞こえない中途失聴者でも、ほとんどの人は話すことができる。</b>



## 2. 聴覚障害者とのコミュニケーション の手段

聴覚障害者とのコミュニケーション手段と  
いえば、「手話」を思い浮かべる人が多い。  
手話以外にもコミュニケーション手段がある。





# ☆視覚の活用

**手指言語（手話・指文字）・文字言語（書記日本語・筆談）・口話（読話）・身振り（ジェスチャー）**

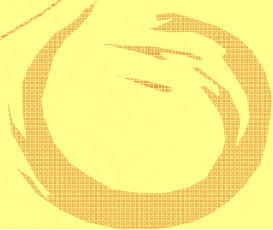
**⇒ もっとも活用されている  
コミュニケーション手段**



# ☆触覚の活用

## 触手話・指点字・振動

- ⇒ **振動により音の存在を確認することができる。**  
**視覚障害と聴覚障害を併せて持つ人にとって、触覚は大切なコミュニケーション手段。**

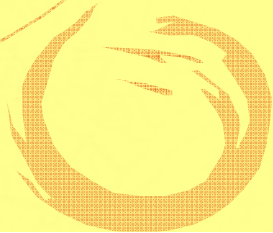




# ☆聴覚の活用

## 音声言語

⇒ **補聴器などにより音声言語での  
コミュニケーションが可能になる人  
もいる。**



# 手指言語（手話・指文字）

## 長 所

聞こえない人が一番リラックスできる言葉  
口で話すのと同じペースでおしゃべりが  
できる。

## 短 所

手話を知っている人が少ない。





# 口話（読話）

相手の口の動きを見て言葉を想像する。

## 短所

同音異義語が多くて区別がつかない。

例) 卵 たばこ 石 西

目も頭も疲れる。

相手と顔をあわせて口元が見える  
ようにはっきりと話してくださいね

# 文字言語（書記日本語・筆談）

## 長 所

書くものさえあればどこでもできる。  
正 確。

## 短 所

- ➡書くのに時間がかかる。
- ➡気持ちを伝えるのが難しい。





# 身振り(ジェスチャー)

物の形や動きをそのまま表す

## 短所

身振りのイメージが一人ひとり違うので  
正確に伝わらないことがある。

長い文や話を身振りだけで伝えるのは難しい。



# ろう者サービス（現在）

- ◆手話でたのしむおはなし会
- ◆ろう者や手話通訳者関係の新聞や雑誌の購入・貸出
- ◆手話・字幕付き映像資料の購入・貸出
- ◆手話・字幕付き映像資料の制作のための映像スタジオの設置
- ◆手話ブックトーク





# ◆手話でたのしむおはなし会

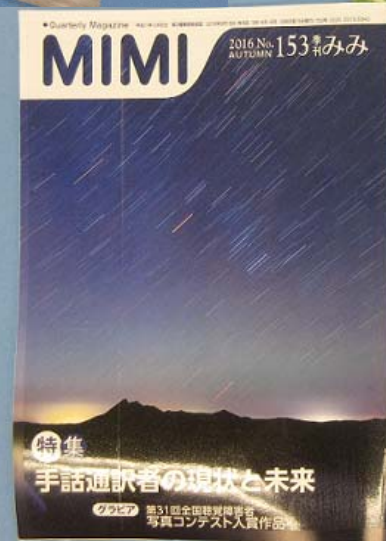
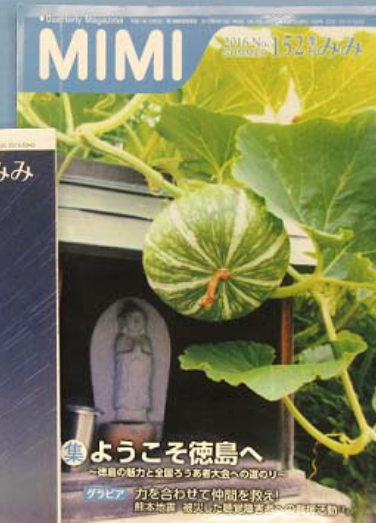
毎月第4土曜日 14:00~14:30

2Fフロア おはなし室





# ◆ろう者や手話通訳者関係の 新聞や雑誌の購入・貸出





# ◆手話・字幕付き映像資料の購入・貸出





# ◆手話・字幕付き映像資料の制作のための映像スタジオの設置

**中央図書館の手話ブックトーク**

**手話版**

2011.11.12

**テーマ**

1. とんで川
2. 箕野林と森の林
3. 本の紹介
4. ビール

DVD : 64分

※手話付(字幕・音声なし)

後方市立中央図書館

障害者・高齢者サービス

映像スタジオ

手話版

中央図書館の障害者・高齢者サービス

11月12日

64分





# ◆手話ブックトーク

年3回 11:00~12:00

6F 多目的室



# 聞こえなくて困ること（図書館）

- 職員の話がわからない
- 手話の出来る職員がいない
- 放送・アナウンスがわからない
- 名前を呼ばれてもわからない
- 図書・ビデオの予約の連絡などが電話でくることがある
- 職員と筆談する時、字や文が難しくくて読めない
- 手話ビデオ（DVD）が少ない





# 対策方法

- ① 手話の習得。
- ② 話しを始める前に合図をして相手の目を見て話して下さい。
- ③ はっきりと話して下さい。
- ④ 目で見て確認できる工夫をして下さい。
- ⑤ 難しい文章を書かない。  
例) 困難⇒難しい 検索⇒調べる
- ⑥ 二重否定文を書かない。
- ⑦ メール・FAXで連絡する。



最後に・・・

ご清聴を  
ありがとうございます  
ございました！

